

報告書

原山小学校跡地活用 第1回委員会

令和5年4月9日(日) 10:00~12:00

原山台集会所 会議室

出席者 役員9名、公募委員6名

※傍聴者5名

内容

会長あいさつ 宮丸会長

メンバー紹介 役員及び公募委員による自己紹介

事務局説明 事務局長から経過及び資料の説明

【審議事項】

1. 原山小学校跡地活用案の検討方法について
2. スケジュールについて



※会長が議長となって審議事項を協議した。なお、審議事項1と2は関連があるので同時に事務局長から資料を説明し、その後委員が意見交換した。

<主な質問・意見>

- ・小学校の跡地を他で活用する場合の管理や費用はどうなるのか。また、そこでイベントはできるのか。
→ 活用方法によって施設の管理方法や費用等は異なってくる。今はまだ想定できない。
- ・検討方法の案にアンケートとあるが、質問項目はどうするのか。それによって回答数が変わってくる。
→ アンケートの時期や方法などは決まっていない。この委員会で検討してほしい。
- ・すぐに検討案が出せるのか。他の小学校の跡地活用の事例を知りたい。
→ 市内では虹の丘学園に統合された各小学校で、すでに活用案が出てきている。
- ・跡地の活用方法はいろいろと考えればよい。多くの人の意見を聞くのが大事ではないか。
- ・なぜ、来年3月までに活用案をまとめなければいけないのか。
→ 市のスケジュールで廃校などの年次が決まっている。そのため、早めに地元の提案を求められているため。
- ・住民はあまり跡地活用のことを知らないので、情報発信が優先ではないか。学校跡地の活用事例はネットで検索できる。
- ・菱野団地は高齢化している。しかし、跡地活用については若い人たちの夢や意見を聞きたい。そういう

アンケートをしてほしい。

・跡地活用のことは、原山台の各家族で話し合っしてほしい。

・原山小学校の児童や卒業生の意見を聞くときに、小学校は協力してくれるのか。

→原山小学校には学校運営協議会があり自治会も参加している。学校は協力してくれると思う。

→原山台には多くの原小卒業の OB・OG がいる。また、団地以外から通学していた児童もいる。

・跡地活用は、市外でも注目している人がいるかも知れない。

・跡地活用に関しては、市外の人意見も大事ではないか。外からの意見は地域の活性化につながる。

情報発信は原山台地域力向上委員会のホームページを活用してはどうか。

・あまり多くの意見が集まると収束させるのが大変ではないか。ある程度の方向性を決めた方がよいのではないか。

・この委員会は、定例開催を原則として必要に応じて随時開催も合わせて行っはどうか。

→当面は月 1 回委員会を開催します。通知や連絡は LINE を活用します。

・まずは、跡地活用のテーマを掲げてはどうか。それで人を集める工夫をしてみる。その上で、活用の具体案を絞り込んでいくのはどうか。

＜決定事項＞

① 本委員会は、当面月 1 回定例開催とする。委員への通知・連絡は LINE を活用する。

→ 第 2 回/5 月 1 4 日(日) 第 3 回/6 月 1 1 日(日) 第 4 回/7 月 9 日(日) ※ 8 月休止

第 5 回/9 月 1 0 日(日) いずれも、時間：10 時 場所/原山台集会所

② 検討方法に「地域内外への情報発信」を追加する。

③ 次回委員会では、原山小学校の概要(施設、図面等)と学校跡地活用の事例を示す。